

平成 29 年度 有機食品マーケットに関する調査結果

平成 30 年 7 月
農林水産省生産局
農業環境対策課

I 調査概要

1. 概要

農林水産省では、我が国における有機食品の消費状況やマーケットの状況等に関するデータの収集・整理を行うため、一般消費者を対象とするアンケート調査等を実施した。

2. 調査方法

アンケート調査は、以下のとおり 2 段階の複数調査とした。

(1) 一次調査

実施方法： WEB アンケート

実施時期： 2018 年 1 月 18 日～22 日

対象者： 日本国内 16 歳以上の一般消費者（調査会社のアンケートモニター）

回答者数： 4,530

(2) 二次調査

実施方法： WEB アンケート

実施時期： 2018 年 1 月 25 日～29 日

対象者： 一次調査で「週 1 回以上有機食品を利用する」と回答した者

回答者数： 523

3. 調査項目

(1) 一次調査

- ① 有機食品の利用頻度
- ② 有機やオーガニックという言葉の理解状況

(2) 二次調査

- ① 有機食品の購入状況
- ② 有機食品の購入先
- ③ 購入経験のある有機食品
- ④ 毎月の有機食品に利用している金額
- ⑤ 有機食品における輸入品と国産品の選択
- ⑥ 有機 JAS マークの確認状況
- ⑦ 購入している有機食品のイメージ

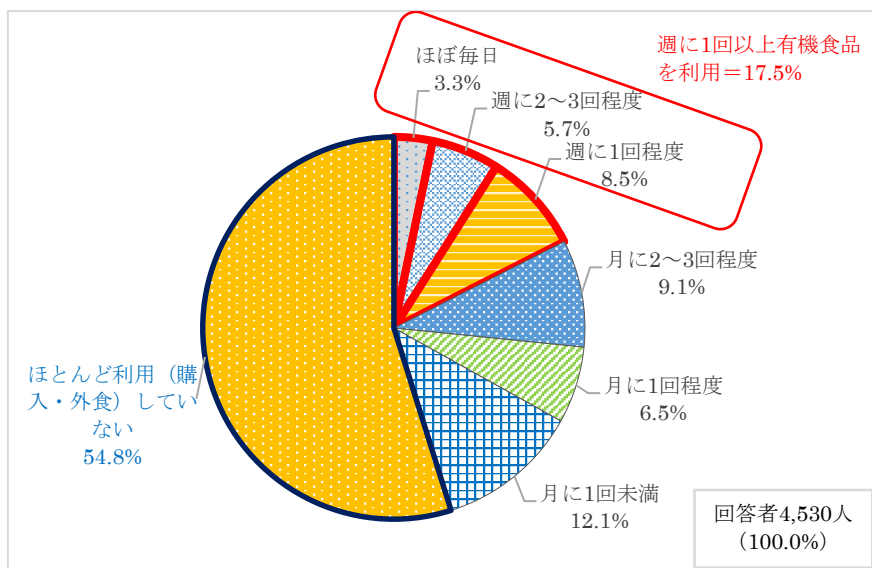
II アンケート調査結果

<一次調査>

(1) 有機食品の利用頻度

有機食品の購入や外食等の利用頻度について、「週に1週間以上」と回答した割合は17.5%であった。一方、「ほとんど利用していない」と回答した割合は54.8%であった。(図1)

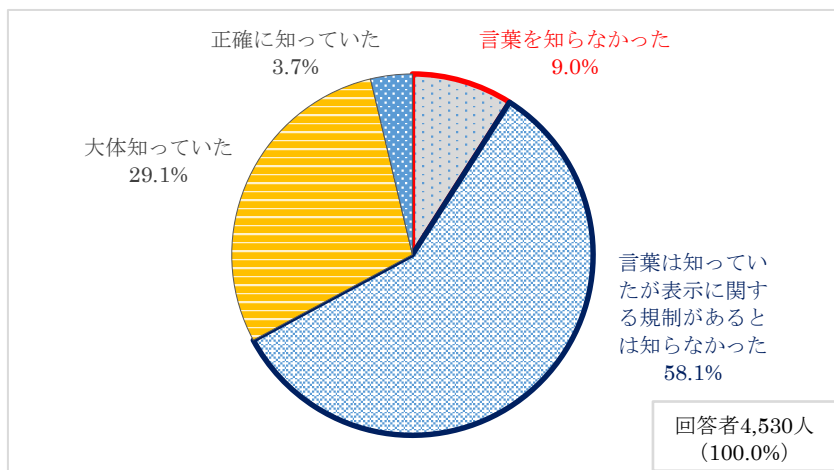
図1 有機食品の利用頻度



(2) 有機やオーガニックという言葉の理解状況

「有機」や「オーガニック」という言葉を知らなかったと回答した割合は、9.0%であった。一方、「言葉は知っていたが、表示に関する規制があるとは知らなかった」と回答した割合が58.1%であった。(図2)

図2 有機やオーガニックという用語の理解度

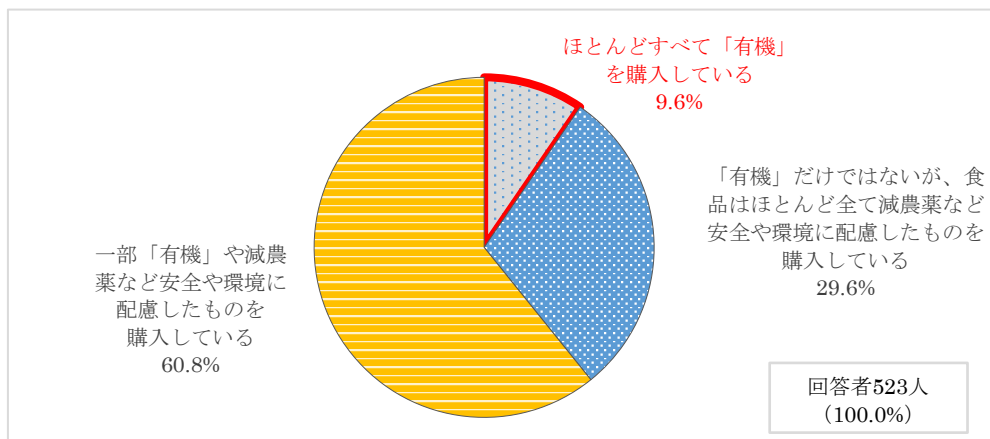


<二次調査>

(3) 有機食品の購入状況

有機食品の購入状況について、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「ほとんどすべて「有機」を購入している」と回答した者が9.6%であった。(図3)

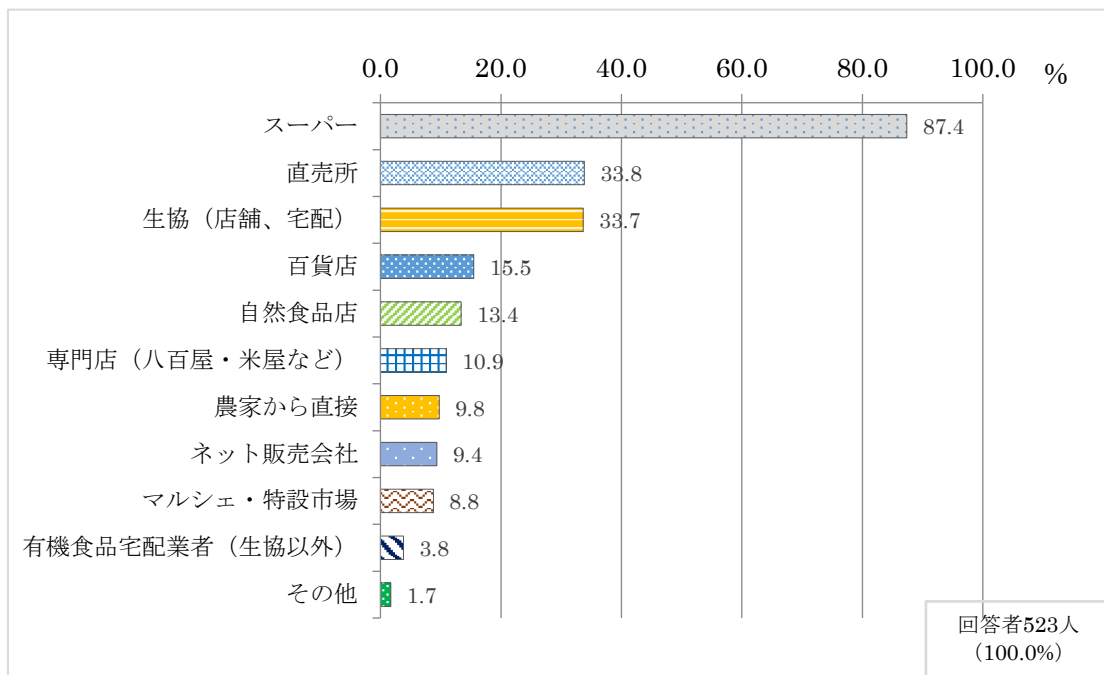
図3 有機食品の購入状況



(4) 有機食品の購入先

有機食品の購入先について、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「スーパー」(87.4%)、「直売所」(33.8%)、「生協(店舗、宅配)」(33.7%)、「百貨店」(15.5%)、「自然食品店」(13.4%)の順に多かった。(図4)

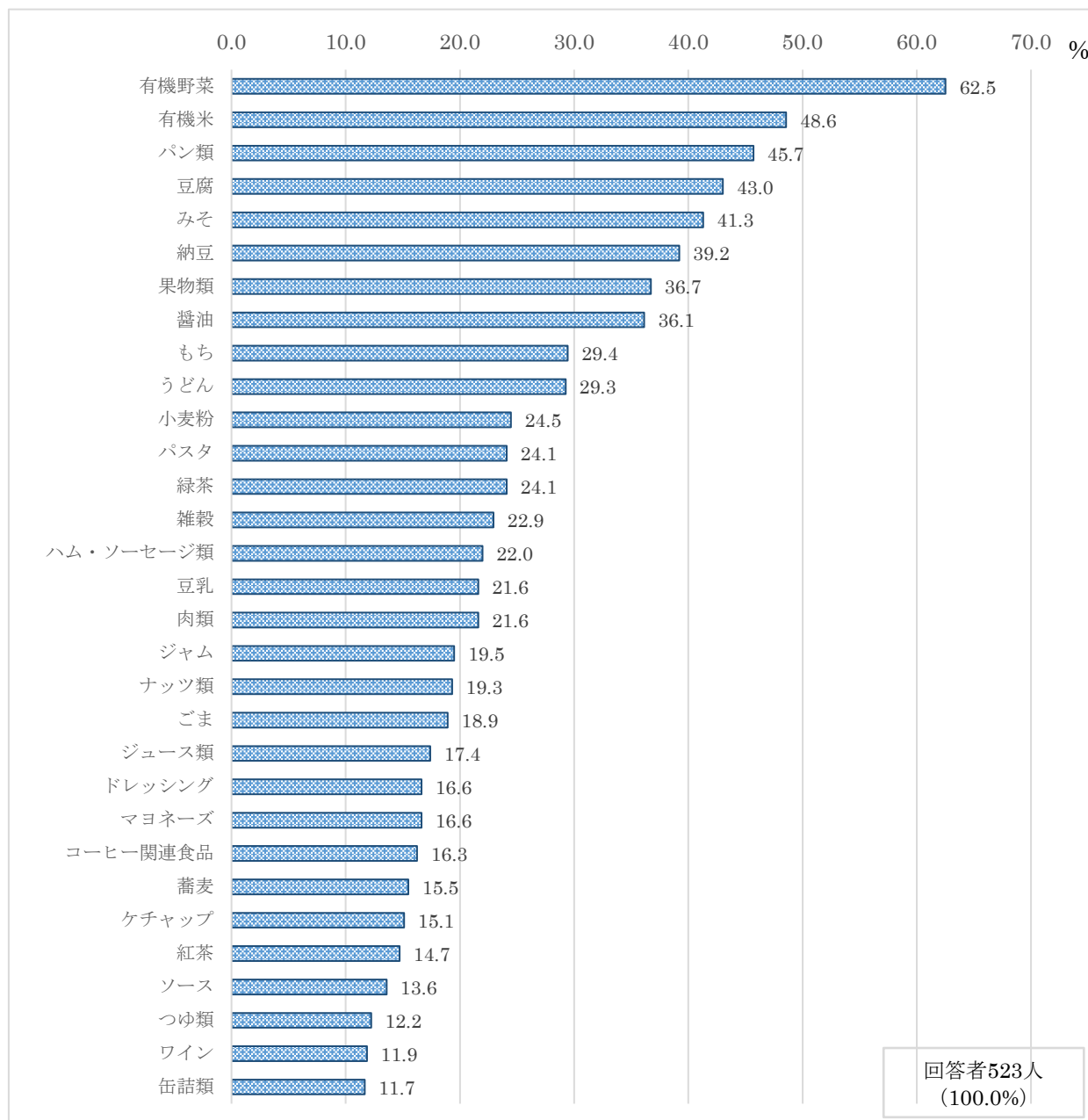
図4 有機食品の購入先(複数回答)



(5) 購入経験のある有機食品

購入経験のある有機食品について、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「有機野菜」(62.5%)、「有機米」(48.6%)、「パン類」(45.7%)、「豆腐」(43.0%)、「みそ」(41.3%)の順に多かった。(図5)

図5 購入経験のある有機食品（複数回答）



※ 10%未満の回答であった有機食品は省略した。

(6) 毎月の有機食品に利用している金額

毎月の有機食品に利用している金額について、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「5,000円未満」と回答した割合は42.6%であった。一方、「20,000円以上」と回答した割合は11.1%であった。(図6)

また、「ほとんどすべて「有機」を購入している」者における毎月の有機食品利用額について加重平均を算出したところ、10,750円であった。(表1)

「ほとんどすべて「有機」を購入している」者の1月当たり有機食品利用額の平均
 $537,500 \div 50 = \underline{10,750 \text{ 円}}$

図6 毎月の有機食品に利用している金額

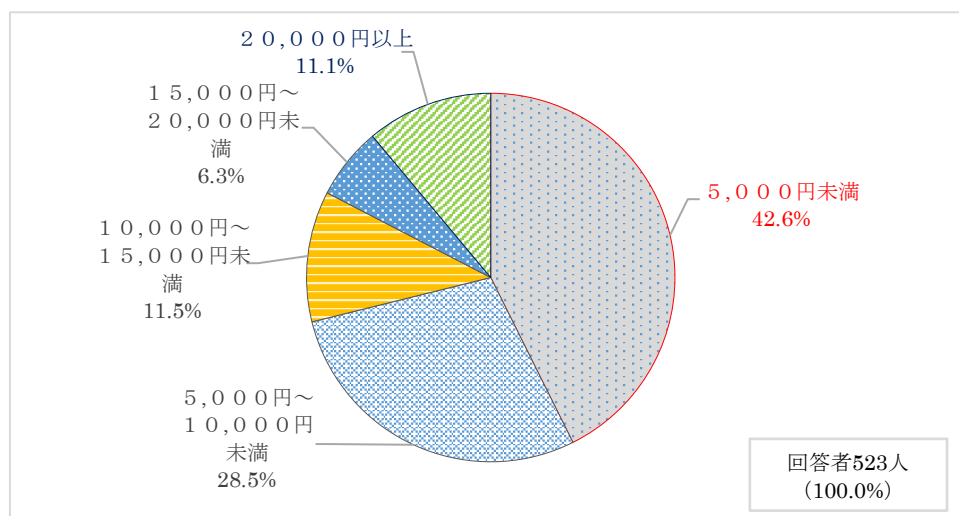


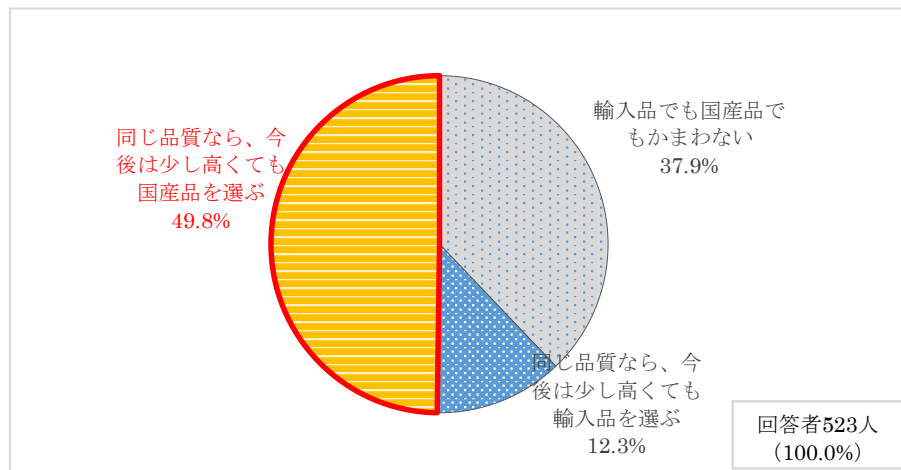
表1 「ほとんどすべて「有機」を購入している」者の毎月の有機食品利用額

	回答者数	平均額	計
1.5,000円未満	14	2,500	35,000
2.2,500円～10,000円未満	13	7,500	97,500
3.10,000円～15,000円未満	5	12,500	62,500
4.15,000円～20,000円未満	7	17,500	122,500
5.20,000円以上	11	20,000	220,000
計	50		537,500

(7) 有機食品における輸入品と国産品の選択

有機食品における輸入品と国産品の選択について、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「同じ品質なら、今後は少し高くても国産品を選ぶ」と回答した割合が49.8%であった。(図7)

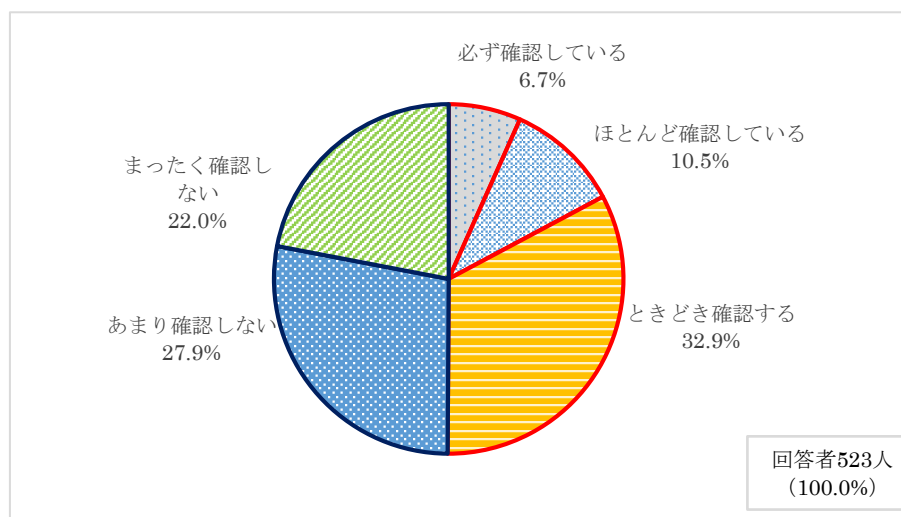
図7 有機食品における輸入品と国産品の選択状況



(8) 有機 JAS マークの確認状況

有機 JAS マークの確認状況について、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「確認する」と回答した割合が50.1%、「確認しない」と回答した割合が49.9%であった。(図8)

図8 有機 JAS マークの確認状況



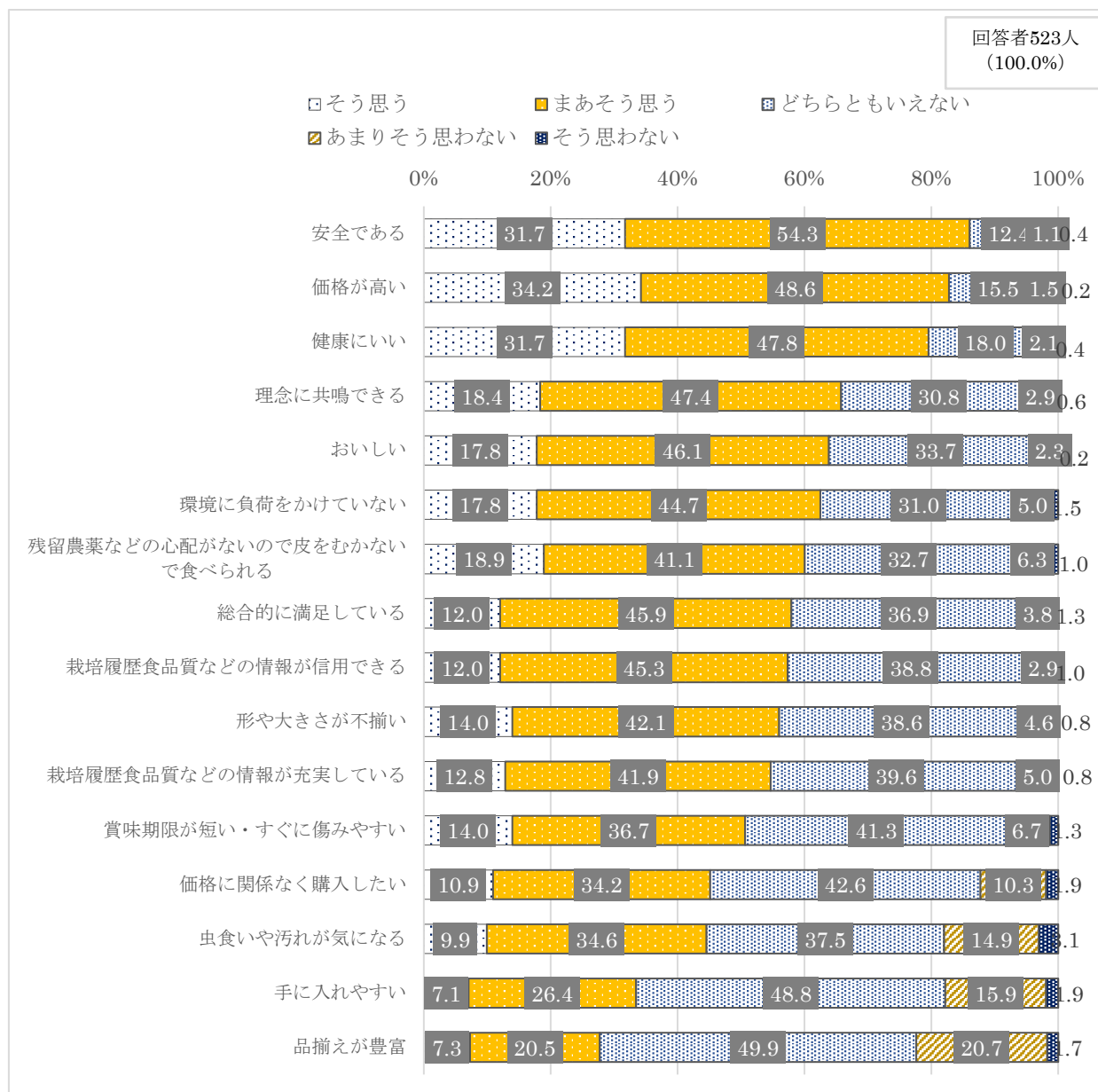
※ 「確認する」と回答した割合は、「必ず確認している」、「ほとんど確認している」及び「ときどき確認する」と回答した割合の合計。

※ 「確認しない」と回答した割合は、「あまり確認しない」及び「全く確認しない」と回答した割合の合計。

(9) 購入している有機食品のイメージ

購入している有機食品のイメージについて、週1回以上有機食品を利用すると回答した者に聞いたところ、「安全である」(86.0%)、「価格が高い」(82.8%)、「健康にいい」(79.5%)、「理念に共鳴できる」(65.8%)、「環境に負荷をかけていない」(62.5%)、「残留農薬などの心配がないので皮をむかなくても食べられる」(60.0%)、「総合的に満足している」(57.9%)の順に多かった。(図9)

図9 購入している有機食品のイメージ



※ 「そう思う」及び「まあそう思う」と回答した割合の合計をその回答項目のイメージをもっているものとした。